福岡市 Well-being＆SDGs 登録制度：マスター

事業者名	株式会社フジヤ福岡支店
代表者名	槻谷　英紀
所在地	福岡市博多区博多駅前１－６－１６西鉄博多駅前ビル１２Ｆ
市内拠点所在地	（所在地が市外の場合のみ記載） ―
業種	その他
電話番号	092-411-5751
ホームページ	www.fujiya-net.co.jp

Well-being 向上に向けた取組み	在宅勤務や勤務シフト制等働き方改革はコロナ禍以前から進んでいる。多様な人材（外国人・障がい者・高齢者等）も採用し十分活躍できる環境が整備されている。環境面ではイベント業として木材を使用する事が多い為顧客には環境に配慮したものを提案したり、繰り返し使えるサステナブルな素材を使用し燃焼によるＣＯ２ 削減を目指している。また定期的にＳＤＧｓの社内研修を実施しウエルビーイング経営に取り組んでいる。		
アンケート実施	○	**アンケートの社内共有**	○

■SDGs達成に向けた取組みチェックシート

事業者名：株式会社フジヤ　福岡支店

カテゴリ	チェック項目	3側面該当 環境	社会	経済	具体的な取組み ※150文字以内でご記入ください	関連する主なSDGs 1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
人権・労働	**【ダイバーシティ経営の促進】** ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者、性的マイノリティ等)が、十分に活躍できる環境を整えている。		○	○	会社成長の鍵であるダイバーシティマネジメントの考えを基に男女共同参画社会を促進している。また外国人・高齢者・障がいのある方の雇用は必須であり彼ら彼女らには十分能力を発揮していただいていると感じている。ジェンダー平等も社内研修で人権が尊重される環境である					○			○		○							
	【多様な働き方の促進】 ・テレワーク制度の実施やフレックスタイム制、時差出勤制度を導入し柔軟な勤務形態をとっている。 ・ワークライフバランスを推進している。		○	○	コロナ禍以前より必要に応じて在宅勤務や勤務時間シフト制(時差出勤)・時短制・時間有給取得等が導入されており、すでに多様な働き方は実践し就業規則にも記載している					○			○		○							
	【人権の尊重】 ・ハラスメントの防止など人権が尊重された職場づくりのため、ルールが定められ、教育・相談体制が整備されている。		○	○	本社に社員相談窓口を設置しており、社員全員に人権問題やハラスメント防止等の研修を実施している。					○			○		○						○	
	【従業員の心と体の健康への配慮】 ・長時間労働の是正に取り組んでいる。 ・従業員のメンタルヘルスを良い環境で維持できるように対策に取り組んでいる。 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる。		○	○	毎月本社より各拠点に全社員残業時間チェックリストが配信され、責任者は36協定で締結した労働時間(残業時間)を管理している。年1回外部委託先にストレスチェックを行っていただき社員のメンタルヘルスケアを実施ハラスメントがないハラスメントをさせない環境が整っている			○		○			○									
	【人材育成】 ・従業員に適切な能力開発、教育訓練の機会を提供している。 ・職場体験やインターンシップの受入れ等、職業の学びの場を提供している。		○	○	年に数回多種の研修を外部講師又は本社社員が実施、研修後は小テストを行い社員が理解できているかの確認を行いスキルアップできる環境が整っている。インターンシップの受け入れは本社で実施されている。				○	○			○	○								
環境	**【廃棄物・有害化学物質の管理、3Rの推進】** ・廃棄物・有害化学物質の管理を適切に行い、また削減に努めている。 ・リデュース、リユース、リサイクルの推進を行っている。	○	○	○	ISO14001を取得、産廃は徹底管理されている。マニフェスト報告書の作成及び提出、産廃業者との契約書とり交わし登録証の有効期限の確認等漏れなく行っている。また社内ではゴミの分別、使い捨て容器の禁止は徹底している			○			○					○	○		○				
	【温室効果ガスの排出削減】 ・省エネルギーや再生可能エネルギーの利活用など、 温室効果ガスの排出削減に取り組んでいる。	○		○	クール/ウォームビズによる冷暖房の使用を抑制、事務所内の照明器具はLEDを使用する事で光熱費の削減、また社用車台数を減らした事で公共交通機関の使用が多くなった							○					○	○					
環境	**【生物多様性、天然資源への配慮】** ・自社活動が生物多様性や生態系にどのような影響を与えるか確認して、持続可能な活動となるよう取り組んでいる。 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達を行っている。	○		○	多くの木材を使用する企業として社会的責任を果たす為「フジヤサステナブルプロダクツ国産木材フレーム」(高い耐久性/繰り返し使える/自由なレイアウトができる)を開発し森林資源の循環利用によるカーボンニュートラルの実現を追求し持続可能な社会の貢献に取り組んでいる						○						○	○	○	○		
	【水資源の有効活用】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、水の有効利用や節水に努めている。	○			テナントビルの為会社での水管理や有効利用は出来ないが、社員へは節水の呼びかけを行っており社員の意識は高い。風呂水の再利用やシャワーヘッド・節水型トイレ等を設置し節水に努めているとの事。						○											
製品・サービス	**【製品・サービスの安全性】** ・自社の製品・サービスの安全性や品質を確保するための仕組みを構築している。		○	○	社内に安全管理室の部署があり、年2回各拠点及び協力業者に安全ポスターを配布している。また注力物件を洗い出し、リスクアセスメン及び危険予知、不安善行動・不安全状態の是正強化の実施を徹底している。			○									○					
	【社会課題解決】 ・社会課題の解決を意識した事業運営に取り組んでいる。 ・地域、大学、NPO、行政など多様な主体とのパートナーシップにより、社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。	○	○	○	カーボンニュートラルを目指す取り組みである「木になるプロジェクト」を社内で立ち上げ、その一環としてパートナー企業の方達と森で食材及び伐採現場の見学を行い、私たちは次世代へ受け継ぐべく森林の循環を願いヒノキの苗木を植えた。今後も定期的に行う。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
公正な事業慣行・組織体制	**【個人情報保護】** ・個人情報を適切に管理している。		○		全拠点プライバシーマーク認証を取得し、全社員の研修を行い研修後は小テストを実施、社員の理解度を確認している。また社外(クライアント主催や外部セミナー)の研修にも参加している																○	
	【法令遵守】 ・法令遵守の考え方が社内に浸透し、法令を確実に遵守する 体制・仕組みが整備されている。		○		反社会的勢力の排除、不適正競争行為の防止など、法令遵守に取り組んでいる。定期的に社内・社外研修に参加し、社内研修後は小テストを行って社員の理解度を確認している																○	
	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標の社内への共有が行われている。			○	企業理念・行動指針等は全社員に配布している手帳及び社員のPCに掲載している。月1回の会議、週1回の朝礼で読み上げを行って周知している。事務所内にも掲示し社員で共有している								○	○								○
	【事業継続、事業承継】 ・事故や災害などの発生のおける事業継続計画を立案している。 ・事業承継に関する検討・対策を行っている。	○	○	○	年に1回テナントビルで防火防災訓練に参加AEDの使い方も受講している。事務所内は避難経路誘導レイアウト図や緊急避難場所の地図・緊急連絡網を掲示し社員全員で共有している。ISO14001に基づき年1回計画書及び報告書を作成している									○		○		○			○	